

企業組合廣和包装

■事業

商談機能強化のための試作プロセスの効率化、自社製品強化のための小ロット対応の内製化

■対象類型

ものづくり技術 デザイン

■導入機械装置

小型フラットベッドカッティングプロッタ CFL-605RT及びMimaki ArtiosCAD DS

☑ものづくり技術 □革新的サービス

顧客のニーズに応え
ユニークな包装材にも挑戦

【経営理念】

心を包むパッケージをお客様と共に。

中に入っているものの品質保持や輸送を容易にするだけでなく、手に取る人のワクワク感も創出する「包装」。企業組合廣和包装は約半世紀にわたって、商品の特徴を生かすデザインと機能性を大切に、さまざまな包装資材を提案、作成してきた。段ボール材や身近な菓子箱などから、他社では取り扱いが少ないユニークな包装材にも顧客のニーズに応じて挑戦。その一つが、県立図書館からの依頼を受けて約20年前に開発した、古文書などの中性紙組立保存箱「紙の正倉院」だ。強度を持たせた上、接着剤や金具を使わずに長期保存による変化を少なくし、寺や大学、博物館などからの問い合わせも多い。

トランペットを吹く山崎繁広代表理事の長男からの要望をきっかけに、「楽譜整理ケース」も開発。曲名や作曲者などの内容が記載でき、パート数や枚数も一目で分かる楽譜専用の箱を作成。特殊なマジックテープで開閉しやすく、耐久性にも優れていると、学校の吹奏楽部や楽団などから好評だ。

カッティングプロッタで
小ロット製品も完全内製化

顧客への細やかなニーズ対応に力を入れてきたものの、悩みの種の一つが、試作サンプルを手作業で作らざるを得ないということと、小ロットのものではコストや時間がかかり過ぎることだった。包装材を作る場合、多くは「木型」と呼ばれる型を使う。木の板や樹脂版にパッケージの展開図に沿って刃を埋め込んだもので、ここに印刷した原紙を差し込んでプレスすることで、展開図通りのパッケージに切り離していくのだ。様々な形状の刃を板に差し込むことで、折り罫やミシン目なども入れることができる。しかし、この木型作成に費用がかかるため、これまで試作や小ロット製品は完全に手作業で行うこともあった。

そこで、木型を作らなくてもパソコンのソフトでデザインしたものをそのまま切り抜いてくれる「小型フラットベッドカッティングプロッタ」を導入。3種類のカッターを備えているため素材の厚みに合わせて使い分けができる上、圧力も500～1500グラムの範囲で変え



オリジナルのティッシュBOX。
お祝いの記念品や卓上カレンダーといった
企業の販促品なども1ケースから作成する。



1、2 パッケージの展開図をデザインしたパソコンと繋げることで、木型を作らなくても包装材を切り出してくれるカッティングプロッタ
3 学校や楽団などに好評の「楽譜整理ケース」(奥)と、カッティングプロッタで作った小ロットの包装材(手前)



られるため、素材に合わせた罫引きができる。従来の手作業に比べて作業時間が最大10分の1に短縮されたほか、正確に切断、罫引きができるようになった。「製造コストが削減されたことで、お客様の満足度を高められるのが何より嬉しいですね」と山崎代表理事。

オリジナリティーを追求し、
新たな商品開発も展開

早速活用した商品の一つが、あるメーカーから依頼された部品の輸送箱だ。製造直後の製品が熱を帯びた状態のまま納められ、かつ壊れやすいため他の部品と接触せず、安定して運べる仕組みが求められた。試行錯誤の末、部品を修める場所は八角形にこしらえた上で二重にして固定、ひと箱で10個入るものを製作、わずか5箱の注文から請け負えた。「オリジナリティーが求められる中、包装業界も小ロット多品種の時代です。お客様のニーズに細やかに応えるだけでなく、ディスプレイにも使える立体形状の商品開発を展開するなど、提案力にも力を入れていきたい」。

■Company Data

企業組合廣和包装



企業組合廣和包装

代表者名：山崎 繁広
設立年月日：昭和44年5月16日
業種：紙加工品製造業
住所：〒690-0835 島根県松江市西尾町480番地1
電話：0852-39-0028・0038
FAX：0852-39-0100
URL：<http://www2.crosstalk.or.jp/kowa/>

試作から小ロット製品まで
オリジナリティー満載の包装材で

顧客の満足度を上げる